

# 総則

## 総則 目次

総則	1
第1章 運用方針	0-1-1
第1節 砂防設計のマニュアルの目的	0-1-1
第2節 適用	0-1-1
第3節 運用	0-1-1
第2章 基本事項	0-2-1
第1節 マニュアルの構成	0-2-1
第2節 引用文献等	0-2-2
第3節 参考文献	0-2-3

# 総 則

## 第1章 運用方針

### 第1節 砂防設計のマニュアルの目的

本マニュアルは、宮城県土木部防災砂防課の所管する事業のうち、砂防事業に関する調査、計画、設計、施工および管理のために必要な技術的事項について定めるものであり、砂防事業の技術の体系化を図り、技術的水準の維持、向上に資することを目的とする。

#### 解 説

本マニュアルは、技術水準の向上、社会的背景の変化を鑑み、必要に応じて適宜改訂を行っていくものである。

### 第2節 適用

本マニュアルは、宮城県土木部防災砂防課の所管する砂防等に関する事業に適用する。

#### 解 説

災害復旧事業およびこれに関連して行う事業についても、改良度の高い事業については原則として本マニュアルを適用するものである。ただし、災害の緊急性、上下流の計画との整合性等から本マニュアルによることが困難または不適當な場合においては、本マニュアルを適用しないことができる。

また、このマニュアルに定める内容について、関係諸法令に別に定めがある場合においては、このマニュアルにかかわらず、これらの諸法令によるものとする。関係諸法令とは、法律、政令、国土交通省令および国土交通省訓令を指す。

### 第3節 運用

本マニュアルで示した事項において、経済性、環境保全、施工性等の観点より、より適切な方策が見いだせる場合においては、本マニュアルに示す技術的水準を損なわない範囲において、このマニュアルによらない方策を採用することを妨げない。

#### 解 説

本マニュアルは、平成21年3月現在において標準的と考えられる技術的な事項を示したものであり、より高度な水準を指向することを妨げるものではない。

本マニュアルで示されていない技術的な事項を採用するにあたっては、宮城県土木部防災砂防課との協議を必要とする。

## 第2章 基本事項

### 第1節 マニュアルの構成

本マニュアルは、総則および共通一般、土石流・流木対策計画、土石流・流木対策施設、参考資料、施工、管理の6編よりなり、各編は砂防事業にかかわる技術的事項についての標準的と考えられる内容

#### 解説

各編は章、節、細目、細々目よりなる。解説は、本文の理解を深め、その適用にあたっての判断を誤ることのないよう、本文の内容の説明、背景、具体的内容等を示したものである。

## 第2節 引用文献等

本マニュアルで参考とした図書	発行年	発行機関	略称
国土交通省河川砂防技術基準 同解説 計画編	H17.11	国土交通省河川局監修	国河計
砂防基本計画策定指針(土石流・流木対策編)解説	H28.4 (R7.3一部改訂)	国土交通省国土技術政策総合研究所	砂土計
土石流・流木対策設計技術指針解説	H28.4 (R7.3一部改訂)	国土交通省国土技術政策総合研究所	土流設
建設省河川砂防技術基準(案)調査編 同解説	H 9.10	建設省河川局監修	建河調
建設省河川砂防技術基準(案)計画編 同解説	H 9.10	建設省河川局監修	建河計
建設省河川砂防技術基準(案)設計編 [I] 同解説	H 9.10	建設省河川局監修	建河I
建設省河川砂防技術基準(案)設計編 [II] 同解説	H 9.10	建設省河川局監修	建河II
砂防設計公式集	S59.10	(社)全国治水砂防協会	砂設公
透過型砂防堰堤技術指針(案)	H13. 1	建設省河川局砂防部	建透指
鋼製砂防構造物設計便覧	H21.9	(財)砂防・地すべり技術センター	鋼砂便
新編・鋼製砂防構造物設計便覧	R3.9	(一財)砂防・地すべり技術センター	
張出しタイプ流木捕捉工設計の手引き	R7.3	(一財)砂防・地すべり技術センター	張流設
測樹	S33	朝倉書店	
緑の砂防ゾーン計画策定指針 (案)	S63.6	建設省河川局砂防部 砂防課	
砂防溪流における魚道設置の手引き (案)	H10.2	建設省土木研究所砂防部 砂防研究室	
既設砂防ダム(本堤)を利用した鋼製流木捕捉工設計の手引き	H12.2	建設省土木研究所砂防部 砂防研究室	既流設
土石流危険溪流および危険区域調査要領	H11.4	建設省河川局砂防部砂防課	
道路土工 擁壁工指針	H24.7	(社)日本道路協会	
調査要領	R2.7	東日本高速道路(株) 中日本高速道路(株) 西日本高速道路(株)	調査要領
林道規程—運用と解説—	R3.12	日本林道協会	林道規程
林道必携 技術編	R4.6	日本林道協会	林道必携

### 第3節 参考文献

本マニュアルで示されていない技術的な事項を採用するにあたっては、第1章第3節に述べた通りであるが、本マニュアルで示している引用文献や示方書等のほか、以下のような参考文献が挙げられる。

参考とする資料	発行年	発行機関
砂防事業における景観形成ガイドライン	H19.2	国土交通省砂防部
砂防ソイルセメント活用ガイドライン	H14.1	砂防ソイルセメント活用研究会
流砂系総合土砂管理計画策定の手引き（案） 調査編・計画編	H11.3	流砂系総合土砂管理研究会
火山噴火緊急減災砂防計画策定ガイドライン	R5.3	国土交通省砂防部
治水経済調査マニュアル（案）	R6.4	国土交通水管理・国土保全局
土石流対策事業の費用便益分析マニュアル（案）	R3.1	国土交通省 水管理・国土保全局 砂防部
急傾斜地崩壊対策事業の費用便益分析マニュアル（案）	R3.1	国土交通省 水管理・国土保全局 砂防部
地すべり対策事業の費用便益分析マニュアル（案）	R3.1	国土交通省 水管理・国土保全局 砂防部
グラウチング技術指針・同解説	H15.7	(財)国土技術研究センター
砂防ソイルメント施工便覧	H28.9	(一財)砂防・地すべり技術センター
鋼製砂防構造物設計事例集（Ⅱ）	H30.3	(社)建設コンサルタンツ協会
流木捕捉工設計事例集	R2.9	(社)建設コンサルタンツ協会